

平成十六年度 業務概況書の公表

五月二十七日に平成十六年度業務概況書を公表しました。

日本銀行は、日本経済の健全な発展に貢献していくため、金融政策や金融システム面の施策に加え、決済システム、銀行券、国庫、国際金融、調査・統計など多岐にわたる業務——中央銀行サービスの提供——を行っています。この業務概況書は、日本銀行法第五十五条の規定に基づき、平成十六年度における日本銀行の業務の全体像を国民の皆様が理解していただくために作成、公表するものです。業務概況書の全文は、日本銀行ホームページ <http://www.boj.or.jp> の「法・組織・業務」——業務・組織運営に関する情報——からPDFファイルでダウンロードしてご利用頂けます。

日本銀行における 機構改編

七月八日に、信用機構局と考査局の統合（「金融機構局」と改称）および「決済機構局」の新設を実施しました。今回の機構改編は、平成十七年度の「業務運営方針」に基づくものです。今般発足した金融機構局および決済

機構局の組織は以下のとおりです。併せて、タスクフォースの廃止・活動継続についてもお知らせします。

- （一）金融機構局および決済機構局に設置した「担当」
- ・金融機構局では十九「担当」、決済機構局では三「担当」を設置。

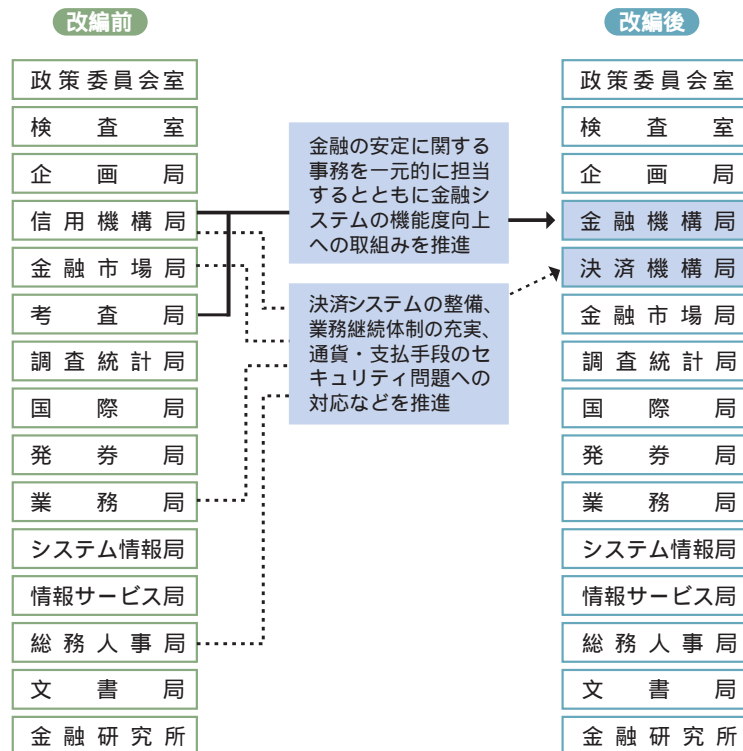
- （二）タスクフォースの廃止・活動継続
- ・「日銀ネット高度化タスクフォース」（二〇〇四年四月二十六日設置）は七月八日付けで廃止。同タスクフォースが担当していた、日銀ネットの高度化に関する中期的な方針の企画、検討は、決済機構局に引き継がれました。

- ・「業務改革タスクフォース」（二〇〇四年七月二日設置）は、業務の改革に関する全行的取組みの推進継続・定着促進等のため、当初予定の設置期間を延長し、さらに一年間活動を続けることとしました。

- ・この結果、現在設置されているタスクフォースは、「業務改革タスクフォース」と「業務継続拠点強化タスクフォース」（二〇〇五年四月十五日設置）の二つとなります。

（注）日本銀行は、特定の課題に期間を定めて取り組んでいくための枠組みとして、「タスクフォース」を設けています。

機構改編の概要



（注）金融市場局、業務局、総務人事局が担っている機能のうち、矢印以外のものは不変

「金融経済統計月報」の 見直し

日本銀行調査統計局では、二〇〇五年（平成十七年）七月発行分から「金融経済統計月報」の発行形態および掲

載内容を大幅に変更することとしました。その概要は以下のとおりです。

IT化の進展等、最近の環境変化の下でのユーザーニーズの変化を踏まえ、現在の「金融経済統計月報」に代えて、二種類の統計書を作成すること



としました。具体的には「最近の景気動向を把握するためのハンディな統計書に対するニーズ」に応える統計書として現在の「金融経済統計月報」の「日本銀行関連指標」および「主要金融経済指標」の部分を拡充したかたちの統計書を「金融経済統計月報」の名称を承継させて発行するとともに、「長期時系列データを一覧できる統計書に対するニーズ」に応える統計書として「日本銀行統計」を新たに発刊しました。

なお、新ベースの統計書については、従来の「金融経済統計月報」とは異なる端数処理方法を用いている統計があり、既刊の「金融経済統計月報」とは末尾の計数が異なるものもあります。

今回の統計書の見直しに際し、有償でご購入頂く際の統計書の発行所を変更しました。従来より安価にご提供させて頂いたための変更になりますので、今後とも日本銀行編集統計書をご利用ください。

ご購入に関しては書店もしくは販売所（ときわ総合サービス株）営業部出版部門 ☎〇三・三三・七〇・五七・一三に直接お申し込みください。

広島支店開設一〇〇周年、 横浜支店開設六〇周年

日本銀行広島支店は、明治三十八年九月一日、広島市水主町^{かこまち}に出張所として開設され、今年一〇〇周年を迎えま

した。

この節目の年にあたり、広島支店では、「過ぎし一〇〇から未来の飛躍へ」をキャッチフレーズに、旧営業所を利用した支店開設一〇〇周年記念行事を開催しました。主な行事としては、小学生在が描いた被爆建物の絵画展、写真や史料による広島支店の歴史展示、地下金庫の公開等と内容とする「記念特別展示」を実施しました。

また、九月十八日には、旧営業所を会場として記念イベントを開催、被爆建物絵画展の表彰式や、エリザベト音楽大学学生による記念音楽会、篠原康次郎氏（財団法人広島地域社会研究センター）理事長 元日本銀行広島支店長による講演等が行われました。

日本銀行横浜支店は、昭和二十年八月、旧横浜正金銀行本店内に横浜駐在員事務所として開設されてから、今年で六〇年の節目の年となります。

横浜支店では、これまでの支店のあゆみを写真や文献で振り返り、パネル展示を開催しております。お近くにお越しの節は是非お立ち寄りください。

「支店開設六〇周年記念パネル展」
期間 十月十四日（金）まで
（土・日・祝日を除く）
時間 九時～十五時
場所 日本銀行横浜支店

正面玄関ロビー
（横浜市中区日本大通二〇一）
入場料 無料

編集後記

今回の特集では、現代の社会で稀薄になりがちな、人と人、都会と地方、人と機械など、さまざまな「つながり」をキーワードにお話を伺いました。 (KN)

古くからの伝統が身近な日常生活のそこかしこに息衝く街京都。京都人にとって100年先も明日の続きに過ぎないのだと感じました。 (AU)

全ての事象が何らかの相関関係を持っているという仏教における「縁起」の教えは、心に止めて置きたいお話でした。 (NT)

にちぎん 2005年 秋号
編集・発行人 湯本崇雄
発行 日本銀行情報サービス局
〒103-8660
東京都中央区日本橋本石町2-1-1
☎03-3277-2405

本誌で掲載している内容については、必ずしも日本銀行の見解を反映しているものではありません。

デザイン 株式会社市川事務所
印刷 図書印刷株式会社
© 日本銀行情報サービス局 禁無断転載